

# 株式会社ジェイコムイースト 相模原・大和局 放送番組審議会 概要

平成 23 年度の放送番組審議会は 2012 年 3 月 7 日(水)に J:COM 相模原・大和で開催された。

## <放送番組審議会委員> (五十音順)

### ご出席

稲葉 貞明様      榎田 達雄様      武内 英雄様  
田所 昌訓様      水谷 正隆様  
片岡 由美様 (吉川 進様の代理出席)

### ご欠席

相澤 博様      渋谷 増夫様

事業者側から現況報告及び放送法改正、J:COM チャンネルの報告があった。

## 【質疑応答・意見交換】

### (視聴状況について)

委員 番組の内容は素晴らしいと思う。ただし、見てもらう機会がないといけなないので、視聴の状況はどのようになっているのかを伺いたい。行政としても効果を気にしている。

事業者 残念ながら視聴率ははっきりとれていない。セットトップボックスのみであれば可能だが、J:COM チャンネルは多チャンネルサービスに加入していなくても視聴できるので正確な視聴率の数字がでていない。番組内で案内したプレゼントの応募件数で反響を見ている。

### (情報の更新について)

委員 番組の内容はたいへん結構であると思う。東林間の阿波おどりをはじめとした地域内の大きなイベントには、大抵、番組取材がきており、加入案内のPRもしている。営業戦略としてはとてもよいと思う。

J:COM チャンネルと直接関係がないが、「時代劇専門チャンネル」では、番組本編の終了後に流れているコンテンツが更新されていないように見受けられる。この時間帯を利用して時代劇の雰囲気が残るような東北地方の映像を流してはどうかと思う。同様に J:COM チャンネル番組ガイドに掲載されている詩吟教室とカラオケ教室の写真も更新されていない。

事業者 「時代劇専門チャンネル」にはその旨を伝えるようにする。番組ガイドの掲載写真

に不備があった件は改善したい。

#### (情報交流について)

委員 エリア全域がカバーできていないということは、加入ができないし、もちろん視聴ができていないということである。問い合わせがくることがあるので、行政との情報共有が大事である。J:COM チャンネルの番組を通じて他の地域との情報交流をしていけたらよい。スポーツに注目しがちだが、今後は文化的な交流も取り上げてほしい。

事業者 少年野球のチャンピオン大会は小さいエリアから面での展開に広がっている。

#### (ボランティア番組について)

委員 ボランティア番組はよい取り組みだと思うので今後も継続してほしい。今後、介護される老人は増えていき、半面ボランティアは増えていかない傾向にある。地元のボランティアの育成に力をいれるなど、J:COM には、人を大切にするような取り組みをしてほしいと思う。

事業者 『みんなのチカラ』は 3 月末でひとまず終了する予定である。現地では人の数よりも、なにか資格や免許などを持っているかなどの人の質の部分を求められるようになってきた。ボランティアに関しては、今後も機会をみて取り上げていきたい。

#### (番組の波及効果について)

委員 番組に出演した人がよい評価をしていた。これからも地域の問題をたくさんひろって行ってほしい。そうすることによって、たくさんの人に見てもらって波及効果があり、加入率が上がることにもなると思う。料金体系についてはできるだけ安価な設定をお願いしたい。

事業者 昨年のアナログ放送終了に伴い、新たな料金体系である「J:COM My Style」を打ち出した。安価なためお客様からご好評をいただいている。

#### (災害対策について)

委員 やはり災害時の対策は心配であり一番の関心事である。参考までに自治会としての対応はどのようなになっているのか伺いたい。

委員 自治会としても災害対策がきちんとできていないところがほとんどであろう。メディアからの情報はインプットされても、実際は自分たちのものにはなっていないようだ。J:COM の施設に被害がなければ、地域情報が的確に流れるだろうから、行政と連携して取り組んでほしい。

事業者 J:COM の番組送出設備は発電機を備えているので、3 日間程度は停電になっても大丈夫である。

(電話サービスについて)

委員 J:COM の電話サービスでは加入者同士の通話は無料になるのか。

事業者 そうではない。オプションサービスやauの携帯電話とあわせるなど、お客様の加入条件によって異なる。

(まとめ)

会長 災害対策に関しては、自家発電設備があることがわかって安心した。きちんとメンテナンスして万が一に備えてほしい。J:COM チャンネルがコミュニティに欠かせないものになってほしい。委員の皆さんは番組をよく見ていただき、次回の審議会でも意見をいただきたい。

以上